

# 三重 PECS 研究会第 18 回

～クラスの実践 & 中谷さんの実践動画～

日時	2017年11月25日(土)13:00～16:00
場所	三重県立 くわな特別支援学校 多目的ルーム
参加人数	28名
内容	<p>1. ケース発表1 「クラスの PECS 実践発表」(〇〇支援学校 泉先生)</p> <p>(1)発表内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●学部でのカードの共有について<ul style="list-style-type: none"><li>・学部研修で絵カードの仕分けをして、透明の BOX にカードをストックした。また、子どもたちが要求した時、カードがない場合でもすぐに対応できるように、白いカード手作り、いざという時は手書きで書けるように用意した。</li></ul></li><li>●クラスでの工夫<ul style="list-style-type: none"><li>・ブックの位置を机の横から見やすい前に変えた。</li></ul></li><li>●Uさんの取り組み<ul style="list-style-type: none"><li>・伝えたい事はたくさんあるが、うまく伝えられないことがあるお子さん。 PECS を教えるとすぐに習得していき、今では 「～下さい」「～を食べたい」「しまじろう と そと へ いきたい」「しゃん を とって ください」など5語文の作成ができるようになってきた。</li></ul></li><li>●Hさんの取り組み<ul style="list-style-type: none"><li>・様々な環境や活動の中「でコミュニケーションが難しく(般化)、自発的に要求してくる事もほとんどないお子さん。</li><li>・限られた場面でカードでのコミュニケーションが可能。(昼休みや休憩時間に「そと へ いきたい」など)</li></ul></li><li>●Tさんの取り組み<ul style="list-style-type: none"><li>・ブックから「下さい」カードを外して、文カードに貼ることができないお子さんだったが、できるようになった。 友達の泣いている声が苦手で別室に移動したいときに「辛いです」カードを渡したら、別室に行けることを教えると、すぐに覚えた。</li><li>・朝から食べ物のカードを要求してくるので、「この時間なら OK」と、全体のスケジュールに組み込んだ。</li></ul></li><li>●Kさんの取り組み<ul style="list-style-type: none"><li>・コミュニケーションボード「あいうえおの本」でコミュニケーションをとっていたお子さん。</li><li>・コミュニケーションパートナーの所へ行って伝える事ができなかったため、遠くの方で「お茶」と聞こえてくるだけだった。</li><li>・フェーズ1から教えている。</li></ul></li><li>●今後の課題<ul style="list-style-type: none"><li>・エラーが起こった時のエラー修正をすばやく行う。エラーが続いた時の対応。</li><li>・学年が変わったり、学部が変わったりした時の指導の継続について。</li><li>・重度のお子さんで、手先に力が入りにくいお子さんの支援について。</li><li>・限られた指導場面では大丈夫だが、他の場面や場所で要求できない子への支援(般化)をどうするか。</li></ul></li></ul>

## (2) 質疑応答

Q: 絵カードのイラストと実際の物は違うが子どもは理解できるのだろうか？

A: トイレカードを持ってきたら、トイレへ連れて行き、「辛い」カードを持ってきたら別室へ連れて行った。何回か繰り返すうちに、実際とカードが結びついていったように思う。

カードを渡したら要求が通る事を理解してもらうまでは「ダメ」カードは出さないようにしていた。

## 2. ケース発表2 「中谷正恵さんの実践動画の鑑賞」

・PECS まつりで動画発表された、童夢の中谷さんと娘さんのこれまでの支援の経過をまとめた動画を鑑賞した。

・PECS を始めた頃から iPad アプリを活用した時期への移行。機能的なコミュニケーションや余暇でのたくさんのコミュニケーション場面の動画を鑑賞した。

### ●グループ協議

- ・クラスの担任同士で協力し、組織的に取り組んでみえ、とても素晴らしい。
- ・動画を見ると子どもたちの成長がよくわかる。
- ・中谷さんの動画は、大きな成長への感動と、「ここまでできるんだ」という希望をいただいた。
- ・絵カードから iPad の以降の様子がわかり、とても参考になった。
- ・グループ討議で、いろいろな立場の方々とお話ができるのが、とても勉強になる。



ポイント

- ・クラスでの指導の統一。
- ・般化が難しいお子さんへの指導。